



2021年7月16日

報道関係者 各位

公益社団法人日本ホッケー協会

さくらジャパン・練習試合の結果報告

日頃より本協会の活動に多大なご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、オリンピック開幕まであと僅かとなりました。女子ホッケー日本代表チーム『さくらジャパン』は7月14日に引き続き、本日も練習試合を行いましたので結果をご報告いたします。

■日本代表 対 アルゼンチン代表

場所：境町ホッケーフィールド（茨城県猿島郡境町）

時間：11：45 開始

スコア：日本2（WR13位） - アルゼンチン3（WR2位）

（1Q：1 - 2、2Q：0 - 0、3Q：0 - 0、4Q：1 - 1）

■戦評

第1Q、アルゼンチンは前線でのプレスが弱く、日本は終盤から中盤へのパス回しに余裕が生まれ、縦パスを上手く入れながらリズムを作った。しかし、狭いエリアの中ではアルゼンチンのパワーと技術にDFラインを崩すことができず、逆にカウンターから失点、先制された。終了間際にもロングコーナーから失点されたが、素早いリスタートでチャンスを生かし、日本は第1Qを1-2とした。

第2Q、立ち上がりは、日本の運動量も上がりプレスも機能し、アルゼンチンに自由にボール回しをさせない。しかし、アルゼンチンはこのクォーター、プレスを高い位置に変更してきたため、日本はそのプレスに、なかなかボールを前に運ぶことが出来ず一進一退の展開で前半を終了した。

第3Q、日本はアルゼンチンの攻撃をサイドに追い込むプレスは機能していたが、暑さも影響し運動

量が少し落ちてきたため、スピードとテクニックで突破されてしまうことが多くなった。得点に絡む局面ではG Kの活躍もあり、0-0で終了。

第4Q前半アルゼンチンのサイド攻撃から失点、3-1となった。その後、日本は早いリスタートからチャンスを生かし、P Cを獲得。そのチャンスを日本が決め、2-3となった。その後、日本の攻撃は続いたがアルゼンチンDFがよく守り、チャンスを作れず試合終了となった。

■別途添付資料

スチール写真 / 2点

※今回の練習試合につきましては、東京2020大会開幕直前であり選手への負担軽減をはかるため、並びに、練習試合ということで予定の変更もありますので、協会からはメディア各位への取材案内は行っておりません。何卒ご理解をいただきたくご了解ください。尚、地元協会より取材案内をする場合は協会よりサポートをいたしますのでよろしくお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本ホッケー協会 事務局 坂本・梅本

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

電話番号：03-6812-9200 FAX番号：03-6812-9210

以上